

## 「レトロ」をテーマに商店街でツバメルシェ開催

－昔懐かしい雰囲気と自慢の逸品で、まちの魅力を伝えます－

燕市は、「レトロ」をテーマにした「ツバメルシェ with だんだん市」を商店街と連携して10月14日に開催します。昔あそびや駄菓子など懐かしい雰囲気のブースに加えて、各商店自慢の商品も出品されます。その他、まちなかや空き家を巡るまちあるきツアーの開催や、新潟大学の学生による空き家活用イベントを実施します。本取組により、商店街の魅力や空き家等の活用可能性を伝え、イベント後も商店街を訪れてもらえるようなきっかけを創出します。

### 【「ツバメルシェ with だんだん市」の概要】

- 1.日 時：10月14日(月・祝) 午前10時～午後3時
  - 2.会 場：諏訪町商店街(燕市下諏訪付近)
  - 3.ブース数：40ブース
    - ①衣料品・クラフト・食品等販売…16ブース
    - ②飲食店・キッチンカー…9ブース
    - ③商店街ブース…15ブース  
(仕出し屋、染物屋、花屋など)
  - 4.その他出店内容：
    - ・昔あそび体験コーナー  
県内でコマとけん玉をはじめとした様々な遊びの魅力を伝える「アソボーレニイガタ」による、昔遊びを気軽に体験できるコーナー
    - ・大道芸人たくまるによるパフォーマンス
    - ・まちあるきツアー＆まちなか空き家展示相談会
    - ・新潟大学の学生による「空き店舗使ってみた(仮)」
- ※その他詳細は、市公式ホームページをご覧ください。



▼開催場所図



▲市公式ホームページ

だんだん市とは

分水地区で「お世話になっております」の意味で使われていた「だんだんどうも」という言葉を用いて、有志が商店街のPRをするために企画したイベント。



本件についてのお問い合わせ先  
 産業振興部 商工振興課：斎藤・狩野  
 電話：0256-77-8231 (直通)